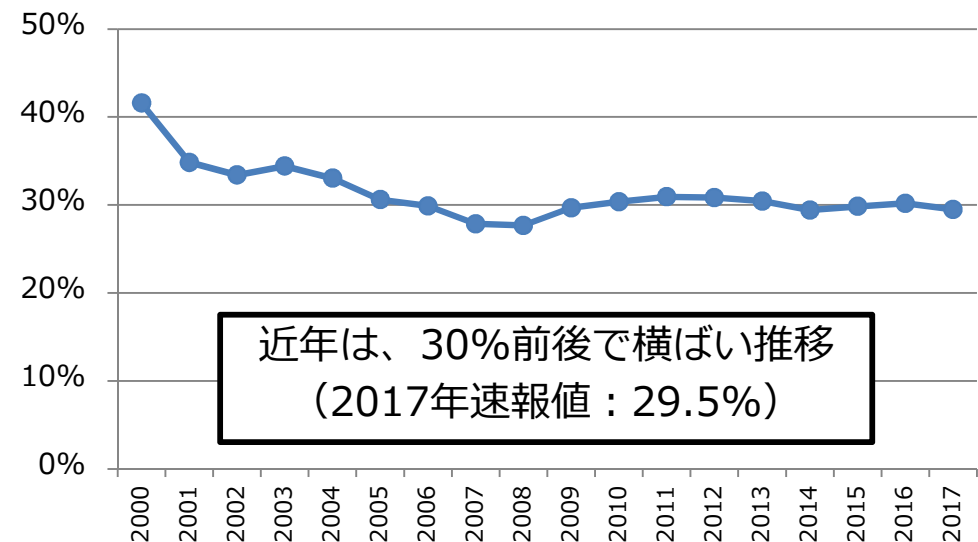


発生動向の調査及び分析の強化について

○ 「いきなりエイズ率」について

- ・ いわゆる「いきなりエイズ率」とは、発生動向報告において、新規HIV感染者及びエイズ患者の合計数のうち、新規エイズ患者の占める割合をいう。
- ・ 「いきなりエイズ率」が低いほど、エイズを発症するまでHIV感染を自覚することのなかった者の占める割合が少なく、比較的早期に診断できている者の割合が多いこととなる。
- ・ 近年、我が国における「いきなりエイズ率」は横ばい推移しているものの、明らかな減少傾向とはなっていない。
- ・ なお、「いきなりエイズ率」は、集団に対する評価のみに用いることができる指標であり、個別のHIV感染者において、感染から診断までに要した時間の指標となる情報ではない。

● 「いきなりエイズ率」の年次推移



- 
- 我が国における今後の対策として、早期診断の推進が重要ではないか。
 - 早期診断の推進に向けて、個別のHIV感染者において感染から診断までに要した時間の推定に資する情報や、より客観性の高い情報の収集も必要ではないか。